

お買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。この説明書は、必ず保管してください。

安全上のご注意 安全にお使いいただくための注意事項を説明しています。必ずお守りください。なお、有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。

警告	死亡または重傷を招くおそれがある危険な状況を示します。
注意	軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害の発生するおそれがある場合を示します。

お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。

- してはいけない
- 必ず守る

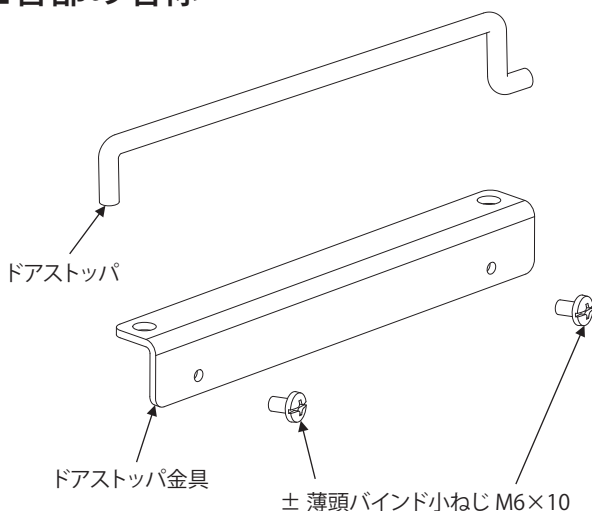
■施工上のご注意

注意					
	ドアストツパ金具への穴開けなど二次加工はしないでください。変形・破損の原因になります。				
	キャビネットへ穴加工する際は扉パッキンを傷つけないように注意してください。また、穴加工した部分は、突起やバリをヤスリなどで確実に除去し、タッチアップペイント（弊社型番：BP81）などで補正を行ってください。錆が発生するおそれがあります。				
	斜め下からの風雨などにさらされる場所（高所など）で使用する場合は、ねじ部にコーキングを施してください。IP性能の保持ができなくなるおそれがあります。				
	ドアストツパ・ドアストツパ金具をキャビネットに取り付ける際は、キャビネットの転倒防止・扉閉まり防止の処置をしてから行ってください。けがの原因になります。				
	使用するねじは指定されたものを使用してください。取り付けの際は、適正締付トルクにて締め付けてください。締め付けが不十分な場合、破損・落下の原因になります。また、締め付け過ぎの場合は、ねじ山を破損するおそれがあります。				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>ねじの呼び</th> <th>適正締付トルク N・m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>M6</td> <td>2.9 ~ 4.4</td> </tr> </tbody> </table>	ねじの呼び	適正締付トルク N・m	M6	2.9 ~ 4.4
ねじの呼び	適正締付トルク N・m				
M6	2.9 ~ 4.4				

■使用上のご注意

警告	
	10m/s以上の強風時に扉の開閉作業を行わないでください。ドアストツパおよびキャビネットの変形・破損により扉が閉まり、けがの原因になります。
	扉面を上にした状態で使用しないでください。ドアストツパが外れ扉が閉まり、けがの原因になります。
注意	
	適用キャビネット以外で使用しないでください。変形・破損の原因になります。
	扉固定の目的以外で使用しないでください。変形・破損の原因になります。
	ドアストツパ固定時の扉の開角度は約90°です。固定した状態で扉に荷重をかけないでください。変形・破損の原因になります。
	長期間の使用でドアストツパ金具の取付部に緩みがないか、定期的に点検してください。緩みがある場合は適正締付トルクで締め付けてください。締め付けが不十分な場合、破損・落下の原因になります。

■各部の名称



●構成部品

名称	個数
ドアストツパ	1コ
ドアストツパ金具	1コ
土 薄頭バインド小ねじ M6×10 (付属品)	2コ
取扱説明書 (本紙)	1部

●適用キャビネット

品名記号
OR(B)、OR-LA、OR-LS、ORPV、ORM-A、OW-A、OM-B、RA(B)、RAM-A、W-A、M-B、RAV、E-A、E-A-N、E-A-F、E-A-N-F、EM-A

●適用キャビネット寸法

扉形式	キャビネット寸法
片扉	W \geq 400
両扉	W \geq 800

■取付方法

1. 穴加工図に従い適用キャビネット毎に、ボデーに 2-φ6.5、扉にφ9の穴加工をしてください。

適用キャビネット	ボデー加工図	扉加工図
OR(B)、OR-LA、OR-LS、 ORPV、ORM-A、OW-A、 OM-B、 RA(B)、RAM-A、W-A、 M-B		
E-A、E-A-N、E-A-F、 E-A-N-F、EM-A		製品出荷時に穴加工済み
RAV		

本図は右開きの場合の加工図を示しており、左開きの場合は対称の位置に穴加工をしてください。

ご注意

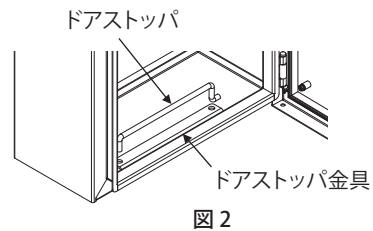
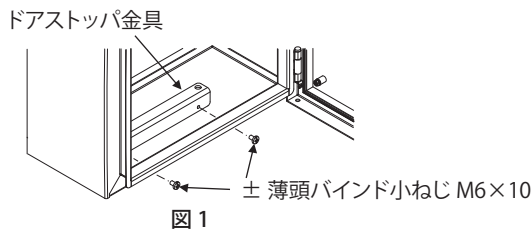
- キャビネットへ穴加工する際は扉パッキンを傷つけないように注意してください。また、穴加工した部分は、突起やバリをヤスリなどで確実に除去し、タッチアップペイント(弊社型番：BP81)などで補正を行ってください。錆が発生するおそれがあります。
2. ドアストッパ金具を ± 薄頭バインド小ねじ M6×10(付属品)で取り付けてください。(図 1)

ご注意

- 使用するねじは指定されたものを使用してください。取り付けの際は、適正締付トルクにて締め付けてください。締め付けが不十分な場合、破損・落下の原因になります。また、締め付け過ぎの場合は、ねじ山を破損するおそれがあります。

ねじの呼び	適正締付トルク N・m
M6	2.9～4.4

- 斜め下からの風雨などにさらされる場所(高所など)で使用する場合は、ねじ部にコーキングを施してください。IP性能の保持ができなくなるおそれがあります。
3. ドアストッパをドアストッパ金具に収納してください。(図 2)
4. 両扉の左扉に取り付ける場合も同様の手順で対称に取り付けてください。

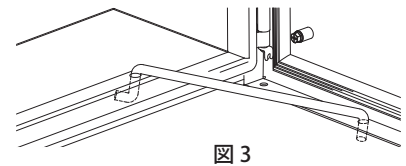


■使用方法

扉を約 90° 開いた状態でドアストッパを扉の取付穴に挿し込んでください。

ご注意

- ドアストッパを取付穴に挿し込む際は、取付穴の奥まで挿し込んでください。(図 3)
- 扉面を上にした状態でドアストッパを使用しないでください。
- 扉を閉じる際はドアストッパをドアストッパ金具に収納してください。



お問い合わせ先

ご不明な点がございましたら弊社お客様相談室にお問い合わせください。

TEL (0561) 64-0152

〈受付時間〉 8 : 30 ~ 12 : 00、13 : 00 ~ 17 : 30(土・日・祝日は休み)

- お客様からご提供いただいた個人情報は、商品の修理やご相談への対応、および情報の提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、グループ各社と共同で利用させていただく場合があります。
- 個人情報はあらかじめ本人の同意を得ないで、第三者に提供することはいたしません。

本製品の故障や瑕疵により、当社の予見の有無を問わず生じた二次損害について、当社は一切の責任を負いかねます。

2023年1月

NITTO KOGYO

©NITTO KOGYO CORPORATION

日東工業株式会社

〒480-1189 愛知県長久手市蟹原2201番地